



桐生織物会館旧館 (桐生織物記念館)

桐生織物記念館

場所＝永楽町6番6号

見学＝午前10時～午後5時

休館日＝毎月最終週の土・日
曜日、8月13日～16日、12月
29日～1月3日

見学料＝無料

駐車場＝有り

問い合わせ＝桐生織物記念
館（☎43 - 7272）、文化財
保護課文化財保護係（☎内線
622）

日本遺産とは

地域の歴史的の魅力や
特色を通じて日本の
文化・伝統を語る物
語と、それを構成す
る文化財を「日本遺
産」として文化庁が
認定したものです。

桐生の織物産業の全盛 期を象徴する建物

桐生の織物産業は、昭和10
年前後に全盛期を迎え、その
好況期の頂点の時に造られ
たのが「桐生織物会館（旧
館）」です。

建物は、当時流行していた
スクラッチタイル張りの外壁
を取り入れ、屋根は青緑色の



時代ごとの技術と精密な 仕事を見ることができます

桐生織の歴史と伝統、生み出される製品の多
彩さ、過去から現在までの移り変わりが分かり
やすく展示され、織物だけでなく八丁燃糸機^{はっちょうなんしき}な
ど各種の織機も展示されています。

日本瓦ぶきとしたモダンな
もので、好景気に沸く市民がこ
のスタイルを真似たこともあ
り、周囲には同じスクラッチ
タイル張りの事務所や住宅が
見られます。建物自体は、明
治の終わり頃から役所や事務
所に盛んに使われた背の高い
総2階で、上階に大会議室を
もつ形式です。主に織物関係
の各組合の事務所が置かれ、
まさに桐生織物業界の作戦本
部となりました。

建築から70年近い年月を経
た現在でも、桐生織物記念館
として一般公開されている展
示室や、桐生織が手に入る販
売所、各種事務所や会議室と
して利用されています。

今月の表紙

11月12日（土）に「かかあ天下 -
ぐんまの絹物語 - in 桐生」が開催さ
れました。白瀧神社の太々神楽見学
やMAYUの乗車体験、あーとほーる
鉾座でのパネルディスカッション、
桐生第一高校による創作レシピ試食
会など様々な催しが行われました。

人口と世帯

(10月31日現在)

人口	115,628人（-117人）
男	55,710人（-36人）
女	59,918人（-81人）
世帯	50,007世帯（+7世帯）

()内は前月比

今月の納税

固定資産税・都市計画税…第4期
国民健康保険税…第6期

12月26日（月）が納期限です。

コンビニエンスストアや銀行などの
ペイジー対応ATMからも納付可能で
す。口座振替を利用している人は、預
貯金残高の御確認をお願いします。

住宅取得応援事業補助金

申請は平成29年3月31日まで

市内に住宅を取得して定住する人に最大200万円補助

補助金の条件及び申請に必要な書類などは、パンフレットで御確認ください。
パンフレットは、市ホームページ又は市役所4階の建築住宅課、新里・黒保根支
所に有ります。問い合わせは、建築住宅課住宅係（☎内線633）へ。

